

マンスリータイムズ

5月号 県立はまゆう支援学校

新学期も2ヶ月が過ぎ、新入児童生徒も学校に慣れ、本格的な学習が展開されています。

★ 交通安全学習 ★

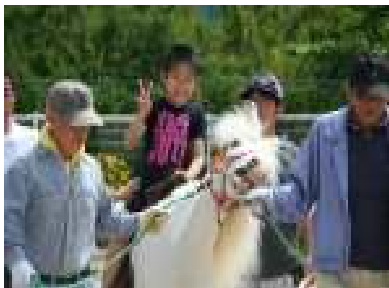
5月10日(火)～13日(金)の4日間、交通安全学習に取り組む期間として、小学部、中学部、高等部それぞれに交通安全についての理解を深めました。期間中は、グラウンドに模擬道路を設置し、自転車の乗り方や歩き方、横断歩道の渡り方等についても実際に体験しながら学習しました。グループによっては、校外に出て、実際にロマン街道(2車線)の歩道や信号を使って、交通安全について考えたところもありました。

12日(水)には、和歌山県警交通企画課「ひまわり隊」を招き、交通安全教室を開きました。午前中は小学部・中学部、午後は高等部を対象に、一日を通して交通安全について学習しました。きしゅう君や婦人警官の方と一緒に、交通安全についての基礎知識をゲーム形式で考えたり、ビデオを見たり、歩いたり、交通ルールや、危険なこと、気をつけなければいけないことなど、楽しく学習することができました。



交通安全教室〈ひまわり隊〉

★はまゆう支援学校いきいき交流教室スタート★



本校では毎年、「育友会」と「いきいき交流教室実行委員会」の共催で、土・日曜日の取り組みとして『いきいき交流教室』を開催しています。今年度も、「乗馬体験活動(年6回)」「親子スイミング」「バスハイク」「親子工作教室」「バルーンアート」を計画しています。

第一回目の活動として、5月14日(土)に「乗馬体験活動」を行いました。総勢54人(児童生徒、保護者、指導員、ボランティア)が集まり、ポニーに乗ったり、にんじんやリンゴを食べさせたり、少し体に触れたり、楽しいひとときを過ごしました。

乗馬体験活動は、田辺市下三栖の東光明生さん所有の「ポニー」をお借りし、田辺市立三栖幼稚園の運動場で行っています。本校の児童生徒の他、南紀支援学校(肢体不自由教育校)や田辺市立三栖小学校、田辺市立衣笠中学校の特別支援学級の児童生徒にも参加を呼びかけています。

★高等部2年生 作業所実習(あすか作業所)★

高等部では、将来の進路を見据えて、2年生から現場(事業所)での実習を行っています。その第一弾として、5月から6月にかけて、上富田町生馬にある「あすか作業所」において、実習をさせていただきました。生徒は、それぞれの実態に応じ、1日または半日の実習を数回体験しました。

先輩がいきいきと働いている様子を見ながら、「お菓子作り」「商品へのシール貼り」「箱折り」「リサイクル活動(回収した空き缶の処理)」「クッションづくり」等に取り組みました。

行き帰りは路線バスを利用し、給食は作業所で先輩方と一緒に食べ、仲間と共に働くことを実感できた実習となりました。

★ 6月の主な行事予定 ★

★「育友会」「いきいき交流教室実行委員会」との共催事業

○親子スイミング: 6月18日(土)

・白浜のコガノイベイホテルの温水プールで行います。プール遊びの後は昼食会です。

★プール水泳開始 6月13日(月)～9月2日(金)までの期間水泳の授業を行います。